

分岐工事を実施する場合（分岐契約業者のみ記入）

【分岐立面図】（共有管については管末まで記載すること）

申請時は鉛筆書き。  
工事完了後、竣工検査提出時にはボールペン書きに修正。

印刷でも可。その場合、当初計画図から変更された場合は竣工提出時に変更図に差し替えること。

外工部		設計数量	実施数量
取出口	<input type="checkbox"/> S分岐 <input type="checkbox"/> 不衝水割工字 <input type="checkbox"/> チーゴ		
弁検類	<input type="checkbox"/> 直止 <input type="checkbox"/> リング <input type="checkbox"/> 青銅製ソフトシール <input type="checkbox"/> ソフトシール <input type="checkbox"/> 甲止 <input type="checkbox"/> 定流量弁		
直管部	<input type="checkbox"/> HVP <input type="checkbox"/> VLP <input type="checkbox"/> DIP		
継手類	エルボ ソケット ニップル フレキシブル管 伸縮可とう継手 ガイドナット VLGユニオン VGユニオン		竣工提出時に記載
標示ピン			
マーキング			
交通整理員			
安全帯			
内工部		別紙	
土工		小穴	復旧
■舗装厚/復旧厚	○:砂利 A:10cmまで B:20cmまで C:20cm超 【合計復旧 厚:15cm~10cm】	復旧	復旧
■土留り(小穴土留)	本管口径 φ100mm以下 : ①1.5mまで ②1.5m超~0.7m ③0.7m超~1.0m ④1.0m超	復旧	復旧
■土留り(直設土留)	φ30mmまで : ①0.3mまで ②0.3m超~0.7m φ40~50 : ①0.4m超~0.7m φ75~100 : ①0.5m超~0.8m ②0.8m超~1.2m ③1.2m超 φ125~150 : ①0.7m超~1.2m ②1.2m超 φ200以上 : ①0.8m超~1.2m ②1.2m超	復旧	復旧
■配管	①人力 ②機械人力 ③機械のみ		

申請時に記載する欄

竣工提出時に記載する欄

### 給水工事台帳

上下水道部記載欄

申請者  
給水装置を引き込む場所が借地等の場合は「使用者」にチェック

申請者本人による自署の場合、押印不要  
それ以外の場合は押印必要

申請日: 年 月 日  
住所: 連絡先: 氏名: 押印は不要

代理人  
指定番号、社名・押印必要  
本市に届け出された主任技術者の氏名・押印必要

主任技術者押印  
主任技術者押印

水道組合  
自社で分岐工事を行う場合、水道組合の押印（分岐契約業者のみ）

事前調査に基づき記載すること（「新設」・「先行分岐」除く）

内工を伴う分岐工事  
メータまでの分岐工事  
既設給水管の撤去がある場合  
先行分岐後の内工（新築のみ）  
建替え・リフォーム等  
撤去申請時

給水装置  
住居表示で記載（地番不可）造成地の場合は号地も記載すること  
3階直結給水は申請前に事前協議が必要（申請時に許可書の写しを添付すること）  
受水槽の場合は水利計算書及び受水槽関連図面を添付すること

分岐管路  
事前調査に基づき記載すること

前面道路  
事前調査に基づき記載すること

上下水道部記載欄

【特記】  
専用住宅（併用住宅）  
店舗  
工場  
家  
その他

上下水道部記載欄

【位置図】※申請場所を明示すること  
路線バス 上下水道部記載欄 バス 他

住宅地図等に申請場所を赤色で囲うこと  
不明瞭なものは受付不可

上下水道部記載欄

上下水道部記載欄

分岐工事を水道組合で実施する場合、水道組合の押印

※1 改造の場合、本申請による給水配管延長が既設給水配管延長の2分の1を超えず、かつ10mを超えない場合に限り、「増設その他」とする。  
※2 1件1工事2m未満の私・共有管布設工事、修繕等の工事及び給水装置の引込管敷設工事には適用しない。